

快速「お座敷桃源郷パノラマ号」 運転席展望

千葉 ⇒ 小淵沢

Blu-ray ANRS-72391B / 本編 212分 5,500円 (税込)  
 DVD ANRS-72390 / 本編 212分 4,950円 (税込)

■ 撮影日 / 2022年4月2日 (土) 晴 9322M~9565M  
 ■ 区間 / 千葉 (7:40 発) ⇒ 小淵沢 (11:17 着) 485系お座敷列車「華」



■ JR 東日本商品化許諾済

■ 本編の概要 ■

2022年秋に引退した485系お座敷電車「華」の展望映像です。  
 千葉を発車し、総武快速線を特急列車並の主要駅のための停車で運転される。錦糸町を過ぎると緩行線に入り、御茶ノ水からは中央本線を走る。新宿を出ると進路を西に取り、多摩川を越えると郊外の装いとなる。高尾を過ぎると、景色は一変して山岳地帯となり、長短のトンネルが連続する。富士急行線が接続する大月を経て、笹子トンネルを抜け、桜が満開の勝沼ぶどう郷へ。眼下に甲府盆地が広がり、身延線が左から並走してくると甲府に着く。甲府を出ると左に南アルプスの山々、右にハケ岳を望みながら終着の小淵沢へ向う。

◆ 展望本編の主なキャプチャ画像 ◆

\*本編は4K30P規格での撮影のため、車窓の一部に残像を感じることがあります。



快晴下の千葉を発車。3時間超に及ぶ長旅のスタート！



京成千葉線としばし並走する。右側には幕張車両センターが広がる。(幕張本郷～津田沼)



撮影時、255系は定期列車で活躍していた。2024年春ダイヤ改正で定期運用を離脱。(船橋～西船橋)



新小岩信号場のヤードには、少なくなってきたEF65が牽引する貨物列車が停車中。



急勾配を下り、御茶ノ水に向う。右下には神田川とメトロ丸ノ内線が望める。



国立では、団臨と思われる国鉄色をイメージしたE653系と遭遇する。



多摩川を渡る。この辺りまで来ると、緑が増えて郊外の趣だ。(立川～日野)



高尾を通過。この先は一変して山岳地帯となり、長短のトンネルが連続する。



新桂川橋りょうを渡る。遠方の冠雪している山も見渡せ、眺めがいい。(鳥沢～猿橋)



大月を発車。左へ分岐する線路は富士急行への連絡線である。



明治36年完成でレンガ造りのレトロな笹子トンネルに入る。(笹子～甲斐大和)



勝沼ぶどう郷では、駅前にある甚六公園の満開の桜が出迎えてくれる。



山梨県都の甲府に到着。身延線を走るJR東海の313系や373系の姿も見える。



満開の桜と冠雪しているハケ岳とのコラボは絶景である。(塩崎～葎崎)



真正面にハケ岳の勇姿を望んで走る。(長坂～小淵沢)



終着の小淵沢に到着。小海線へ向うキハ110系が接続待ちをしている。

■ 撮影時の気象条件や機材との関係により、明暗のバランスの乱れがある区間があります。また、列車の進行方向によって、逆光による反射光で正面ガラスへの写り込み、汚れ等で展望が見づらいと感じる区間もありますが、あらかじめご了承下さい。